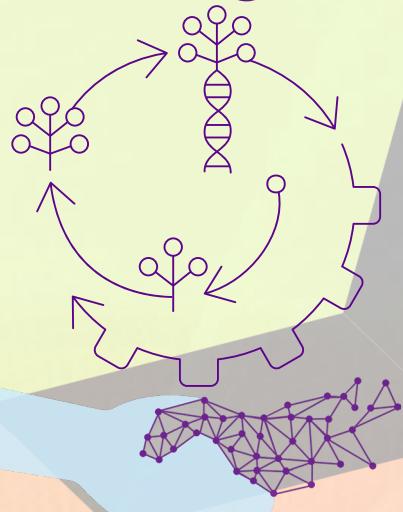
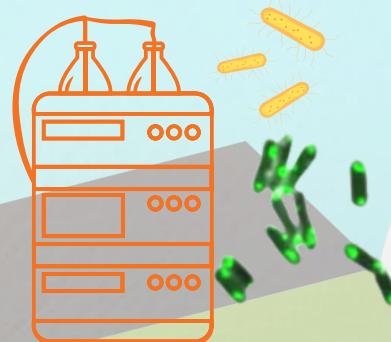


タンパク質科学のイロハ

タンパク質設計から社会実装までの交差点

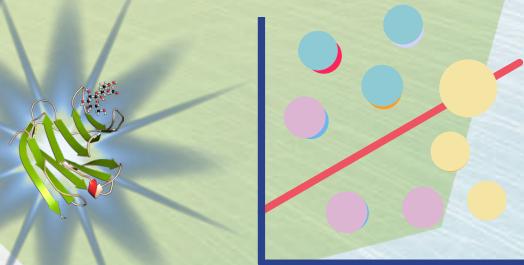
Design

Expression
Purification

Implementation



Evaluation



日時	2026年 2月 26 日(木) 12:55 ~ 17:15
会場	AP日本橋 (オンサイト) + ZOOM(オンライン)
内容	全6講演 + 交流会 (オンサイト限定)
主催	エムエス機器株式会社
参加登録	<p>イベント詳細&参加登録は QRコードよりお願いします *現地参加特典あり!*</p> 

< 開催協力 >

株式会社アグロデザイン・スタジオ || カルナバイオサイエンス株式会社 || 株式会社テクノプロ || 株式会社レボルカ

スケジュール

ぜひ、会場にお集まりください!! 全講演がオンライン!!

タンパク質は生体機能の制御はもちろん、疾患の診断や治療まで様々な場面で重要な役割を果たしています。近年では、AIをはじめとした情報処理技術の発展や、ラボラトリーオートメーションといった処理能力の高い実験系が普及し始めたことにより、研究手法やそのサイクルの循環が変化・加速してきています。本イベントでは、国内外のスピーカーがタンパク質を"デザインする、つくる、みる、評価する、社会実装する"技術や知見を発表します。

12:55 ~ 13:00	エムエス機器株式会社	開会のご挨拶
13:00 ~ 13:35	株式会社レボルカ 研究開発部 / 事業部 館野 実	AIを用いたタンパク質の高機能化
13:35 ~ 14:10	株式会社テクノプロ テクノプロ・R&D社バイオリサーチセンター 寒川 剛	ローコスト / ハイスループットな 膜タンパク質発現系
14:10 ~ 14:45	Ailurus Bio CEO Haotian Guo	Automating protein production in a simple, column-free and high- throughput procedure
14:55 ~ 15:30	株式会社アグロデザイン・スタジオ CEO 西ヶ谷 有輝	タンパク質立体構造情報を活用した構 造ベース創農薬 ~農薬を例として~
15:30 ~ 16:05	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 構造生物学チーム 江澤 理徳	結晶構造情報に基づく タンパク質機能・薬理作用の分子機構 解明
16:05 ~ 16:40	カルナバイオサイエンス株式会社 創薬支援事業本部 三井 慶治	高品質キナーゼタンパク質を実現する 製造戦略と事例
16:40 ~ 16:45	エムエス機器株式会社	閉会のご挨拶
16:45 ~ 17:15	交流会 (オンライン限定)	

会場案内

■ オンサイト会場 : AP日本橋

(東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント 6F ROOM D)

*日本橋駅 B1出口 徒歩2分, 東京駅 八重洲中央口 徒歩5分



エムエス機器株式会社